

附属病院検査部 Diagnostic Laboratory

1998年3月部長の鈴木友和が退官し、後任に臨床免疫学部門教授である西村純二が着任した。10月橋本カオルが辞職し、後任技師の募集を行った。11月西暦2000年問題のための分析機器のチェックを開始した。

細胞診検体でのPCR-in situ hybridizationのための基礎的実験を森大輔を中心として始めた。

業 績 目 録

原著論文

1. 田嶋伸之, 櫛来英美, 平丸正宣, 原 美喜, 板井真由美, 諸井滋子, 高橋由紀, 杉田真一, 門田 徹, 辻 浩一, 横山繁生, 吉河康二, 大野傳一郎, 大島敏信. 1998.
高齢者の子宮頸部スミア中に見られる異型細胞集塊についての検討.
日本臨床細胞学会大分県支部会誌 8, 27-30.
2. Tomiyoshi, Y., Sakemi, T., Yoshikawa, Y., Shimokama T. and Watababe, T. 1998.
Fibrillar crystal structure in essential monoclonal IgM kappa cryoglobulinemia.
Clin. Nephrol. 49, 325-327.
3. Shibuta, K., Mori, M., Haraguchi, M., Yoshikawa, Y., Ueo, H. and Akiyoshi, T. 1998.
Association between restriction fragment length polymorphism of the L-myc gene and susceptibility to gastric cancer.
Br. J. Surg. 85, 681-684.
4. Suzuki, Y., Oda, K., Yoshikawa, Y., Maeda, T. and Suzuki, T. 1999.
A novel therapeutic trial of hemogentisic aciduria in a murine model of alkaptonuria.
J. Hum. Genet. 44, 79-84.
5. Tanaka, F., Mori, M., Hraguchi, M., Makino, N., Yoshikawa, Y. and Akiyoshi, T. 1999.
Coexisting extraadrenal pheochromocytoma and von Meyenberg complexes : Report of a case.
Jpn. J. Surg. 29, 80-82.

6. 佐藤 香, 橋本美保, 那須真美子, 船瀬将一, 大島敏信, 山下 勉, 那須眞二, 吉河康二.
1999.

糞便からのクリプトスポリジウム検出.

厚臨協九州支部会報 96, 6-9.

7. 吉河康二. 1998.

スライドカンファランス.

日本臨床細胞学会大分県支部会誌8, 36-37.

著 書

1. 吉河康二. 1998.

腎・尿路.

廣川看護テキスト, 疾病の成り立ちと回復の促進, 病理学(渡辺照男編) pp149-157頁,

廣川書店, 東京.

学会発表

1. 小川昌宣, 吉河康二, 松田貴雄, 浜口和之, 福島直喜, 竹内山水, 岩永知久, 石和俊, 永田秀昭, 黒川 徹, 斎藤仲道, 坂本憲広, 鈴木友和 (1998, 7/1-2).

コンピュータネットワークを利用した地域遺伝カウンセリングの試みー大分県遺伝カウンセリングネットワークー.

第5回日本遺伝子診療学会大会, 福岡.

2. 宮崎吉孝, 平山健司, 本村誠一, 喜多宏人, 塩川左斗志, 生山祥一郎, 定永倫明, 吉河康二, 西村純二 (1998, 11/5).

乾癬性関節炎およびシエグレン症候群に合併したサルコイドーシスの1例.

第98回九州医師会医学会, 大分.

3. 平山健司, 喜多宏人, 宮崎吉孝, 塩川左斗志, 三崎義堅, 生山祥一郎, 西村純二, 吉河康二, 渋谷健二, 森安亮吉 (1998, 11/5).

ネフローゼ症候群に対しステロイドパルス療法が奏効した高齢発症の Shonlein-Henoch 紫斑病の1例.

第98回九州医師会医学会, 大分.

4. 小川昌宣, 吉河康二, 松田貴雄, 浜口和之, 福島直喜, 竹内山水, 岩永知久, 石和 俊, 永田秀昭, 黒川 徹, 斎藤仲道, 坂本憲広, 鈴木友和 (1998, 10/15).

大分県におけるチーム遺伝カウンセリングの試みー大分県遺伝カウンセリングネットワークー.

大分県医師会学術研修会, 大分市.

5. 平山健司, 宮崎吉孝, 塩川左斗志, 吉河康二, 西村純二 (1999, 3/25-27).
乾癬性関節炎および Sjogren 症候群にサルコイドーシスを合併した 1 例.
第39回日本呼吸器学会総会, 横浜市.
6. 小川昌宣, 吉河康二, 松田貴雄, 浜口和之, 福島直喜, 竹内山水, 岩永知久, 石和俊, 永田秀昭, 黒川 徹, 斎藤伸道, 坂本憲広, 鈴木友和 (1998, 11/7).
大分県におけるチーム遺伝カウンセリングの試みー大分県遺伝カウンセリングネットワークー.
出生前診断研究会, 北九州市.
7. 堀内新司, 上岡陽亮, 栗秋ユミ子, 西田純一, 和氣徳夫, 吉河康二 (1998, 11/27).
原発性腹膜悪性腫瘍の 5 例.
第 8 回大分婦人科悪性腫瘍研究会, 大分市.
8. 吉河康二, 森 大輔, 西田純一, 和氣徳夫 (1999, 2/20).
PCR-In Situ Hybridization を用いた膣 Pap スメア標本からの HPV の検出.
生医研リトリート, 福岡市.
9. 衛籐 剛, 山縣基雄, 田中真二, 吉河康二, 上尾祐昭, 北野正剛, 森 正樹 (1999, 2/20).
血管新生因子 Angiogenin の大腸癌における臨床病理学的意義と発現機構に関する実験的解析.
生医研リトリート, 福岡市.
10. 吉河康二, 森 大輔 (1999, 2/21).
子宮頸部細胞標本からの HPV ゲノム検出の試み.
第14回日本臨床細胞学会大分県支部総会, 大分市.
11. 船瀬将一, 大島敏信, 岡 武志, 吉河康二 (1999, 2/21).
胸腔鏡下肺部分切除術における術中細胞診.
第14回日本臨床細胞学会大分県支部総会, 大分市.
12. 吉河康二 (1999, 2/21).
スライドカンファランス.
第14回日本臨床細胞学会大分県支部総会, 大分市.
13. 小川昌宣, 吉河康二, 松田貴雄 (1999, 2/25).
当院における遺伝相談外来の開設と大分県遺伝カウンセリングネットワーク.
第68回大分周産期研究会, 大分市.
14. 吉河康二, 松田貴雄, 小川昌宣 (1999, 2/27).
大分県遺伝カウンセリングネットワークの活動と当院における遺伝相談外来の整備.
平成10年度別府市医師会学術講演会, 別府市.
15. 平山健司, 喜多宏人, 宮崎吉隆, 塩川佐斗志, 三崎義堅, 生山祥一郎, 西村純二, 吉河康

二，渋谷健二，安森亮吉（1999，2/27）．

ネフローゼ症候群に対しステロイドパルス療法が奏効した高齢発症の Shonlein-Henoch 紫斑病の 1 例．

平成10年度別府市医師会学術講演会，別府市．

16. 白石 猛，田中真二，松井容子，定永倫明，渋谷健二，佐藤浩一，森 正樹，吉河康二（1999，3/13）．

胆嚢空腸瘻により大量消化管出血を来した 1 例．

大分県外科医会第153回例会，大分市．